



いつも共同舎通信をお読みいただきありがとうございます。
本年もどうぞよろしく願いいたします。

当社も耐震補強工事を行っております！

元日早々、能登半島地震・津波が発生しました。耐震化の重要性が改めて認識されつつあります。
北海道では、1981年以前に旧耐震で建てられ震度6強以上で倒壊の恐れがある住宅が22万戸に上るそうです。

耐震とは、建物を強くして地震の揺れに耐え、倒壊を防ぐことです。木造住宅の場合は、一部の柱と柱の間などに地震の揺れを吸収する制震装置を組み込む方法が一般的です。

耐震工事は高額となると思われていますが、床と天井をそのままにして行う「低コスト工法」や補助制度を活用すると実費負担は大幅に抑えられます。

当社にも木造住宅診断士が在籍しておりますので、お気軽にご相談ください。



2024年住宅省エネ化支援の事業が決まりました！

昨年は、国際公約でもある地球温暖化防止策の一環として不十分ながら住宅省エネ化支援の補助事業「こどもエコ住まい事業」「先進的窓リノベ事業」がありました。

当社も多くのご依頼をいただき、皆様の省エネ化への取り組みや快適に暮らすことへのお手伝いができ大変嬉しく思っております。

2024年3月から住宅省エネ化支援の事業が始まります！

《住宅省エネ2024キャンペーン補助事業》

★子育てエコホーム支援事業

子育て世帯・若者夫婦世帯 ⇒ 上限30万円/戸

その他の世帯 ⇒ 上限20万円/戸

★先進的窓リノベ2024事業

一戸当たり5万円から最大200万円まで

★給湯省エネ2024事業

対象機種使用で最大18万円

★賃貸集合給湯省エネ2024事業

(賃貸集合住宅をご所有のオーナー様へ)

小型の省エネ型給湯器への交換 ⇒ 最大7万円/戸

※いずれの事業も、対象建材や設備を使用することで補助金の対象となります。また、大きさや機種・建材によって補助金額が変わります。

昨年の夏は、北海道でも大変暑く、エアコンをご検討された方、設置された方多くいらっしゃったかと思います。今回の事業でも「空気清浄機能・換気機能付エアコン」の設置が補助の対象となっております。また、対象設備の中には太陽熱利用システムや蓄電池も含まれます。

皆様と快適な住まいづくりができればと思いますので、補助事業やそれ以外にもお住まいに関すること、お気軽にご相談下さい。



株式会社 共同舎 (北嶺グループ企業)

一般建設業許可

北海道知事(般-29)石第21338号

一級建築士事務所

北海道知事登録(石)第5428号

札幌市東区北31条東17丁目5番24号

T(011) 787-3087 F(011) 787-3097

E-mail kyoudousya@hokurei-fudousan.co.jp

裏面もご覧ください。